

PressWalker > MyMedipro株式会社 > "誤解を解消する：ダイエットと糖尿病治療の科学的接点"

"誤解を解消する：ダイエットと糖尿病治療の科学的接点"

MyMedipro株式会社

2024.07.30 09:20

美容・健康 システム・通信 広告・宣伝



MyMedipro株式会社は、糖尿病治療薬を利用したダイエット薬としての間違った使用に対処するため、一連の啓蒙的な電子書籍をKindle書店で発売しました。これらの書籍は、肥満治療に真剣に取り組む方々へ正しい情報を提供し、誤解を解消することを目的としています。

<薬剤に関する重要な情報>

- GLP-1受容体作動薬（セマグルチド、リラグルチド）とSGLT2阻害薬（ダバグリフロジン、カナグリフロジン）、あるいは、メトフォルミンらは、本来糖尿病治療のために使用されますが、その副作用として体重減少が見られることがあります。
- これらの薬剤は、医師の監督のもと、特定の条件下でのみ使用されるべきであり、ダイエット目的での誤った利用は厳に慎むべきです。
- 美容クリニックや美容皮膚科クリニックなどでの誤った宣伝に惑わされず、専門医の指導を仰ぐことが重要です。これらの薬剤の多くは、本来糖尿病治療用に開発されたものであり、体重減少効果が注目され、一部はダイエット薬としても承認されています。この中で、国際的に抗肥満治療薬として承認されているのは、Saxendaと、Wegovyのみであり、他は、ダイエット薬として考えてはいけません。

(株)が提供する書籍>

MyMediproは、誤解を招く情報に對抗し、正しい知識を広めるために、以下のような手頃な価格で入手可能な書籍を提供しています。これらの書籍は、肥満治療に興味がある方や、自身の体重問題に付き合いたい方にとって、大いに役立つ内容です。各書籍の多くは399円で提供されており、アクセスしやすい価格設定になっています。

1. 【カナグルやフォシーガでダイエットはバカげてる】

SGLT2阻害薬の使用における一般的な誤解をクリアにし、適切な使用方法を提供。



2. 【リベルサスでダイエットは浪費にすぎない】

リベルサスの使用における一般的な誤解をクリアにし、適切な使用方法を提供。



3. 【メトフォルミンでダイエットして大丈夫なの?】

メトフォルミンの使用における一般的な誤解をクリアにし、適切な使用方法を提供。



4. 【オゼンピックを不適切処方する医師は大丈夫なのか?】

オゼンピックの使用における一般的な誤解をクリアにし、適切な使用方法を提供。



5. 【Dieting with Rybelsus : just a waste of Money】

リベルサスの使用における一般的な誤解をクリアにし、適切な使用方法を提供 (英語版)



6. 【安心、安全の、GLP1ダイエット サクセンダ】

サクセンダの使用における一般的な誤解をクリアにし、適切な使用方法を提供。



7. 【SAFE AND RELIABLE GLP1 diet】

サクセンダの使用における一般的な誤解をクリアにし、適切な使用方法を提供(英語版)。



では、なぜ、こういうダイエットにすぎる女性が増えたのでしょうか?

糖尿病治療薬をダイエット目的で使用する女性の心理には、複雑な要因が絡み合っていると考えられます。以下に、そのような女性たちの気持ちを分析してみます。

<社会的プレッシャーと理想の体型への憧れ>

多くの女性が、メディアやSNSを通じて理想とされる体型に強いプレッシャーを感じています。特に若い女性は、インスタグラムなどのSNSで見る「キレイな人」の影響を受けやすく、自分の体型に不満を感じる傾向があります。このような社会的プレッシャーが、簡単に覆せられる方法を求める心理につながっていると考えられます。

<「オンライン診療」の、手軽さと即効性への期待>

運動や食事制限の必要性を「簡単にやせられる」といった甘い言葉に惹かれる女性も少なくありません。従来のダイエット方法に挫折した経験や、忙しい生活の中で時間をかけられないという事情から、「オンライン診療」で、手軽で即効性のある方法を求める心理が働いているのようです。

<自己満足と自己改善への欲求>

美容整形を含むボディメイクの動機として、「自己満足」や「自己の心地よさのため」という理由が増えています。これは単なる他者からの評価を求めだけでなく、自分自身のために外見を改善したいという欲求の表れとも言えるでしょう。

<依存心理と継続への欲求>

一時的効果を実感すると、体調不良を自覚しても使用をやめられなくなる心理も報告されています。「やめたら太ってしまう」という不安や、痩せた状態を維持したいという欲求が、薬への依存を生み出している可能性があります。

<医療への信頼と安心感>

美容クリニックという医療機関で処方されることで、安全性や効果に対する信頼感を得られると考える女性もいるでしょう。医師による処方という形式が心理的な安心感につながっている可能性があります。

<結論>

これらの女性たちの心理には、社会的プレッシャー、即効性への期待、自己改善欲求、依存心理、医療への信頼など、様々な要因が複雑に絡み合っています。こうした社会的背景があることから、健康を第一に考え、自己判断での薬物使用を避け、これらの薬剤は、本来であれば糖尿病専門医の指導を受けることが最も重要です。MyMedipro (株) の提供する書籍が、適切な知識の提供者として役立つことを願っています。

- 危険ダイエット注意、#GLP1乱用リスク、#医療目的外使用禁止、#ダイエット薬の落とし穴、#不適切な体重減少、#健康を損なう減量法、#薬物依存の危険性、#専門家相談して、#安全なダイエットを、#副作用に要注意、#医師の指示に従おう、#自己判断は危険、#正しい知識が大切、#短期的効果の罠、#長期的健康が最優先

企業担当者の連絡先を閲覧するには会員登録を行い、ログインしてください。

ログイン

種類	商品サービス
カテゴリ	美容・健康
サブカテゴリ	システム・通信 広告・宣伝

MyMedipro株式会社

URL	https://www.mymedipro.co.jp/
業種区分	サービス業
代表者名	鈴木吉彦
上場区分	未上場

この企業のプレスリリース

- 「リベルサスダイエット」の法的リスク―「痩せます」と言ってはいけない薬
2026.01.21 16:10
- Kindleから撤退し、全ノウハウを無料開放へ。「AIに選ばれるクリニック」になるためのLLMO (AI検索最適化)戦略
2026.01.20 15:56
- ダイエット・肥満外来のオンライン予約情報をX (旧Twitter) で公開—最新の診療時間帯をわかりやすく発信
2026.01.19 16:18

もっと見る

カテゴリー一覧

- デジタル
- ゲーム・ホビー
- システム・通信
- 観光・レジャー
- エンタメ
- スポーツ・アウトドア
- 自動車・バイク
- ホーム
- ファッション
- 食・グルメ
- 美容・健康
- ライフスタイル
- 金融・保険
- 広告・宣伝
- 交通・物流
- エネルギー・環境
- 自治体など



広告企画・マーク資料を無料ダウンロード 掲載無制限O2Bマッチングプラットフォーム